

令和6年度4月入学

大学院人間文化総合科学研究科（博士前期課程）入学試験問題

【外国人留学生特別選抜】

人文社会学専攻
社会学コース

〔専門科目〕

試験日：令和6年1月27日（土）

注 意

1. 解答は、問1・問2・問3のそれぞれに対応した解答用紙（3枚同封）に記入すること。なお、それぞれの解答用紙に受験番号及び氏名を記入すること。
2. 総ページ数 — 5ページ（第1ページは白紙）
3. 試験終了後、この冊子は持ち帰ること。

問1 高齢社会について述べた次の文章と表をもとに、各設問に答えなさい。

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

表：老後における子どもや孫とのつきあい

表は、著作権の関係で掲載しておりません。

出典：本文・表とも、吉武由彩・楊楊「福祉—高齢者の生活と幸福感を中心に—」、山本努・吉武由彩編著『入門・社会学—現代的課題との関わりで—』学文社 2023年所収。ただし問題作成にあたり、典拠の表示等を削除した。

- a) 本文中の(A)には同じ語句が入る。その語句を記しなさい。
- b) 下線部「定年をめぐって……とされている」について、こうした変化が及ぼす可能性のある影響について、社会、企業、個人の3つの観点からそれぞれ記しなさい。
- c) 表を見て、そこからわかる変化について記したうえ、その要因について推測して記しなさい。
- d) 問題文を踏まえて、あなたなりの「高齢者」の定義を200字程度で書きなさい。

問2 下の図は、日本における“relative poverty”の比率を示したものである。これを見て以下の a)、b)、c)に答えなさい。解答に関しては、解答用紙に a)、b)、c)を明記すること。

図は、著作権の関係で掲載しておりません。

資料：厚生労働省『2022（令和4）年 国民生活基礎調査の概況』より作成。

17歳以下の子どものいる現役世帯（世帯主が18歳以上65歳未満）の中で、「大人が1人」の場合と、「大人が2人以上」の場合それぞれの比率を表す。なお、2021年の比率は、それ以前のものと同様に用いられている基準が若干異なるが、傾向に大きな違いはないので、この間では考慮しなくて良い。

- a) “relative poverty”とはどのような状態を表すかを説明するとともに、社会学の観点からそれが重要である理由もあわせて論じなさい。
- b) 図から読み取れる特徴と、その社会的背景について説明しなさい。
- c) 「大人が1人」であることがその世帯の子どもの進路形成に及ぼす影響について、「資本 (capital)」に関わる概念を2つ以上用いながら、具体的に論じなさい。

問3 次の設問のなかから2つを選び解答しなさい。解答用紙にどれを選んだか明記すること。

- a) あなたが、社会学または文化人類学の研究対象として音楽を取り上げる場合、どのようなリサーチ・クエスチョンを立てることができるか。具体例を挙げて記しなさい。
- b) ソーシャル・キャピタルの概念を説明し、この概念を用いることによって、どのような社会現象のどのような側面が明らかになるのか、具体的な例をあげて論じなさい。
- c) 同類結合 (homophily) が社会的格差にもたらす影響について、具体的に述べなさい。
- d) 日本の社会保障制度には様々な課題があります。そのうち、ジェンダーの視点から問題と考えられることについて、具体的な社会保障制度を挙げながら、論じなさい。
- e) 「権力」という概念について、関係する文献や論者にも言及しながら説明しなさい。